

事業番号	15 04 02	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特別支援学校体制整備事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	特別支援教育課	
		実施期間	S24～	E-mail	tokubetsu-shien@pref.nazano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進					

## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別支援学校の施設設備の経年による劣化や教室不足等に対して、施設設備の修繕・改修による学習環境・生活環境の改善及び中長期的な施設改修計画の策定が課題となっている。</li> <li>○スクールバスの定員の限界や運行エリアが狭いことにより、希望に応じた配置が課題となっている。</li> </ul>									
	【目指す姿】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒にとって、安全・安心な教育環境を確保する。</li> <li>○スクールバスを計画的に配備することにより、児童生徒の通学の安全と利便性を確保し、保護者等の送迎負担を軽減する。</li> </ul>									
	【実施内容】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設計画整備、スクールバスの配備など</li> </ul>									
指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]											
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度		
							前年度繰越	1,279,342	27,643		
1	緊急的な整備が必要な箇所の対応件数	47	46	↓	51	↑	43	達成	現計予算	672,805	1,163,428
2	トイレの洋式化率	77.2%	78.6%	↑	82.4%	↑	79.9%	達成	合計(A)	1,952,147	1,191,071
3	自力通学ができず、かつスクールバス利用を希望する児童生徒の乗車率	96.2%	97.5%	↑	100%	↑	100%	達成	うち一般財源	422,322	521,835
4									決 算 額(B)	1,882,444	795,600
								職員数(人)	3.13	3.13	
成果指標設定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 集中的に施設整備を3か年で実施</li> <li>2 各特別支援学校において洋式化率80%以上、多目的化率20%以上の達成(R元～R5)</li> <li>3 R1年度9月補正予算及びR2年度当初予算で課題解消</li> </ul>										
達成状況の分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 集中的に施設整備は実施し、目標値を達成。</li> <li>2 計画的に整備を実施し、目標値を達成。</li> <li>3 スクールバスを5台増便し、目標値を達成。</li> </ul>										
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ <b>特別支援学校施設計画整備事業の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活維持に必要な不可欠な修繕・改修を3か年(R1～R3)で計画的に実施</li> <li>・令和2年度の計画43箇所、実績51箇所</li> </ul> </li> <li>✓ <b>トイレ整備事業の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各特別支援学校において洋式化率80%以上、多目的化率20%以上の達成を目指し、令和元年度から5年度まで計画的に整備</li> <li>・トイレの洋式化 82.4%(727/882基:令和2年度8つのトイレを整備し、18校中6校が整備目標を達成)</li> </ul> </li> <li>✓ <b>児童生徒の通学保障に対応するスクールバスの配備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバスの計画的な配備により、児童生徒の通学の安全と利便性を確保し、保護者等の送迎負担を軽減</li> <li>・令和2年度5台増便、計41台で運行</li> </ul> </li> </ul>										

## 2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経年劣化に対応した補修等による学校施設の維持保全と施設の長寿命化及び教育環境の向上が必要となっている。</li> <li>・特別支援学校整備基本方針に沿って必要性の高い学校から国の特別支援学校設置基準を踏まえつつ、順次抜本的な整備を実施する必要がある。特に老朽化の進む松本養護学校及び若槻養護学校においては早急な対応が必要である。</li> <li>・スクールバス利用希望に対応できる体制を継続する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化している施設の修繕及び改修のほか、トイレの洋式化及び多目的化等にも引き続き積極的に取り組んでいく。</li> <li>・特別支援学校整備基本方針及び松本養護学校・若槻養護学校の整備基本方針に基づき両校の整備基本計画の策定を進める。</li> <li>・スクールバス利用者を把握し適切に増車等の対応をするとともに、安全な運行のため計画的にバスの更新を進める。</li> </ul>

事業番号	15 04 02	細事業一覧（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特別支援学校体制整備事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	特別支援教育課

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
1	給与費等		36,835 千円	41,743 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	スクールサポートスタッフ配置事業	直接	特別支援学校にスクールサポートスタッフを計24人配置し、教員の負担を軽減	
2	盲・ろう学校非常勤講師等配置事業	直接	盲学校に非常勤講師2人を任用し、教育カリキュラムを充実	
3	視覚・聴覚障がい児早期教育支援事業	直接	早期支援指導員と早期教育相談員を4人ずつ配置	
4	研修等代替非常勤講師配置事業	直接	研修代替非常勤講師を2人任用	
5	特別支援学校妊娠教職員母性保護事業	直接	体育代替非常勤講師及び養護教諭非常勤講師、学級担任補助員、寄宿舎指導員宿直代替員の配置	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
2	就学奨励事業費		289,492 千円	401,913 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	学校管理運営事業費	直接	タブレット端末等ICT活用教育の推進、ICT環境整備、1人1台環境整備の加速、遠隔教育の推進、ICT機器の設定や操作研修等を実施するGIGAスクールサポーターを派遣、通信回線の追加整備、遠隔パソコン文字通訳システムを活用し、県立高等学校に在籍する聴覚に障がいのある生徒への授業における情報保障等を推進	
2	特別支援教育就学奨励費事業費	直接	特別支援学校に通う児童生徒の保護者に対する就学奨励費の支給（国負担1/2）	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
3	特別支援学校整備事業費		1,409,623 千円	139,353 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	特別支援学校施設計画整備事業費	直接	17校、51か所において施設整備を実施 2校8か所においてトイレ洋式化を実施 松本養護・若槻養護基本方針検討懇談会の開催	

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
4	特別支援学校運営費	146,494 千円	212,591 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	学校評議員設置事業	直接	地域住民や保護者などを学校評議員として委嘱し、学校運営や学校自己評価についての助言を得る。
2	通学バス・公用車整備事業費	直接	スクールバス2台をリース（長野養護）し配置
3	特別支援学校学習環境整備基金事業費	直接	基金運用益の利子を受け入れ、基金に積み立て、運用益で図書を購入
4	県立学校感染拡大防止対策事業費	直接	感染拡大を防止するための保健衛生用品を整備
5	特別支援学校スクールバス感染症対策強化事業費	直接	ジャンボタクシーの借上げ等によるスクールバスの増便により、医療的ケアを要する児童生徒等の登下校を分散
6	特別支援学校臨時休業対策事業費	直接	臨時休業により生じた学校給食用食材納入業者の不要食材処分費等を助成
7	県立学校修学旅行取消料等支援事業費	直接	修学旅行の中止等により生じたキャンセル料等を助成
8	学習指導員追加配置事業費	直接	学校再開にあたり、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな指導等を行うための学習指導員を追加配置
9	スクール・サポート・スタッフ追加配置事業費	直接	学校再開にあたり、教員の業務をサポートするためのスクール・サポート・スタッフを追加配置
10	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等支援事業費	直接	感染防止策の徹底を図るための保健衛生用品を整備 児童生徒の学習を保障するための教材等の整備